

8月28日（木）
13:10-17:05

@ 海峡メッセ下関
(国際会議場、
・801会議室)
及び
WEB [Zoom]

山口地域PPP/PFI官民連携プラットフォーム 2025年度「PPP/PFIセミナー・官民対話」

山口フィナンシャルグループの子会社であるYMFG ZONEプランニングは、山口・広島・北九州地域において地元自治体や地元金融機関を主要メンバーとする「PPP/PFI官民連携プラットフォーム」を立ち上げ、2019年度から内閣府・国土交通省より「PPP/PFI地域プラットフォーム協定」の選定を受けています。同プラットフォームを活用して、ノウハウ向上や機運醸成を図るセミナーの実施に加え、「官民対話（サウンディング）」をプログラムの柱とすることで、案件創出を促し、官民連携による活性化につなげてまいります。

プログラム概要

第1部 PPP/PFIセミナー

●国からの情報提供

- ・内閣府
- ・国土交通省

●萩市スモールコンセッションに関する取組紹介

- ・萩市
- ・株式会社アタシ社

●スモールコンセッションの取組に関する パネルディスカッション

- ・【登壇者】萩市、株式会社アタシ社
- ・【コメンテーター】内閣府、国土交通省
- ・【モデレーター】YMFG ZONEプランニング

第2部 官民対話（山口市・光市）

会場・申し込み方法

定員

現地先着順 70名

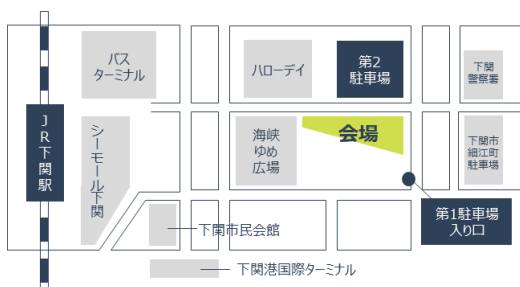
申込締切

2025年 8月25日〔月〕 正午迄

申込方法

二次元コードまたは下記URLより
お申込みください。

<https://forms.office.com/r/r3g6S32nen>



主催：山口県、下関市、株式会社日本政策投資銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構、
株式会社山口フィナンシャルグループ、株式会社山口銀行、株式会社YMFG ZONEプランニング 後援：内閣府、国土交通省



プログラム【第1部：PPP/PFIセミナー】

13:10-	開会挨拶		
13:15-	国からの情報提供		
13:15 - 13:35	『PPP/PFIの推進に向けて～令和7年度アクションプランについて～』 内閣府 民間資金等活用事業推進室（PPP/PFI推進室）企画官 山口 陽 氏 〔プロフィール〕 1996年4月、建設省入省。 国土交通省中国地方整備局建政部都市・住宅整備課長、 鹿児島県へ出向（住宅政策室長）、国土交通省住宅局市街地住宅整備室企画専門官、 国土交通省不動産・建設経済局土地政策課土地調整官などを経て、2025年7月から現職。		
13:35 - 13:50	『スモールコンセッションの実現に向けて』 国土交通省 総合政策局 社会資本整備政策課 官民連携推進官 大川 晃祐 氏 〔プロフィール〕 2016年4月、国土交通省入省。 その後、国土交通省国土政策局総務課国際協力調整官などを経て、2025年7月より現職。		
13:50-	萩市のスモールコンセッションに関する取組紹介		
13:50 - 14:05	『持続可能な市有文化財の活用 -コンセッション方式導入の経緯とその効果-』 萩市 商工観光部 観光課 課長 中村 浩二 氏 〔プロフィール〕 2000年、萩市役所 入庁。 前任の文化財保護課時代は、重要伝統的建造物群保存地区（伝建地区）の 景観保全と地域づくりを主に担当。浜崎伝建地区で 萩市が寄付を受けた古民家の活用手法としてコンセッション方式を採用し、 「本と美容室 萩店」を運営することになるアタシ社と巡り合う。		
14:05 - 14:20	『実践から学ぶ！スモールコンセッション事業者の挑戦記』 株式会社アタシ社 代表取締役 上野 加代子 氏 〔プロフィール〕 株式会社アタシ社 代表取締役。 山口県・鹿児島県・神奈川県を拠点に、 ローカルの有形無形の価値を活かしたクリエイティブ事業を展開。 2024年6月には、スモールコンセッションの仕組みを活用し、 セレクト書店と美容室を融合させた「本と美容室 萩店」を開業。		
14:25-	スモールコンセッションの取組に関するパネルディスカッション		
	コメンテーター 内閣府、国土交通省		
	モデレーター 登壇者		
14:25 - 14:45	 株式会社 YMFG ZONE プランニング マネージャー 杉尾 亮輔	 萩市 商工観光部 観光課 課長 中村 浩二 氏	 株式会社 アタシ社 代表取締役 上野 加代子 氏
14:45-	名刺交換会		

パネルディスカッション終了後、名刺交換会を実施（15:10 迄）

主催：山口県、下関市、株式会社日本政策投資銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構、
株式会社山口フィナンシャルグループ、株式会社山口銀行、株式会社YMFG ZONEプランニング 後援：内閣府、国土交通省

お問い合わせ先
株式会社 YMFG ZONEプランニング 担当 杉尾・富原・高畠 | 080-7417-4500 | h.takahata@ymfg.ym-zop.co.jp



15:15-

官民対話



上図：旧柚野木小学校



下図：旧串小学校

15:15
-
16:05

『光駅拠点整備事業』
(光市 都市政策課)

【事業内容】
まちの玄関口にふさわしい都市空間づくりを進めるため、南北自由通路の新設や、南口・北口の両駅前広場の再整備、駅を含む光駅周辺のバリアフリー化などの取組を進めている。その一環として、官民連携のもとで南口駐車場・駐輪場の敷地を有効活用し、駅前のにぎわいを創出する新たな施設の導入などを実現するための手法を検討する。
また、効率的・効果的な施設運営を可能とするため、包括的な業務や施設管理への官民連携についても検討する。

『旧柚野木・旧串小学校利活用事業』
(山口市 行政経営課)

【事業内容】
令和5年度末で廃校となった徳地地域にある2つの小学校（串小学校・柚野木小学校）について、校舎を含めた跡地の利活用について検討している。2つの廃校が所在する徳地地域は急激に人口減少が進み、これに伴い、地域コミュニティの維持や、医療・福祉、交通、買い物などの日常生活に必要な不可欠な機能の維持・確保、基幹産業である農林水産業の担い手確保などに課題が生じている。両小学校の周辺には、生活関連機能が相対的に少ない。今回のサウンディングでは地域活性化に資する事業アイデアを幅広く募る。

16:15
-
17:05



『三輪小学校跡地の売却について』
(光市 企画調整課)

【事業内容】
施設一体型小中一貫やまと学園の新設に伴い、廃校となった三輪小学校跡地の売却について、検討を進めている。三輪小学校周辺は山々に囲まれ、緑と田園風景が広がる自然豊かな地域であり、農業が盛んな地域であるとともに、歴史的・文化的資源も数多く散在している。今回のサウンディングでは、三輪小学校跡地について、売却における市場性やニーズに関するアイデアを募る。

ご参考：萩市 浜崎伝建地区町家モデル施設運営事業の概要



- 【事業内容】
- 萩市浜崎地区は江戸時代から昭和初期に建てられた町家が多くの残る地区として、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている。
 - 事業対象物件は、明治初期に建てられ、その後呉服店、スーパーマーケット、生花店として利用されてきたが、生花店が移転し、空き家となり萩市に寄付された。この空き家を利活用するため、萩市が改修・整備を実施。所有権は萩市が有したまま、運営権を民間事業者を設定するコンセッション方式による利活用を決定した。
 - 事業者選定にかかるプロポーザルの結果、合同会社アタシ社が採択され、書店と美容室が併設された「本と美容室 萩店」を開業し、観光・賑わい拠点を形成している。

主催：山口県、下関市、株式会社日本政策投資銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構、株式会社山口フィナンシャルグループ、株式会社山口銀行、株式会社YMFG ZONEプランニング 後援：内閣府、国土交通省